

オアシス特別講座のご案内



認知症は、誰にでも起こりうる身近な病気です。

特別な人にだけ起こる
特別な出来事ではありません。

認知症と味覚

関西医科大学 精神神経科学教室

木下利彦 教授

[プロフィール]

- 関西医科大学 精神神経科助手
- 精神保健法指定医(厚生省)指定(精神衛生鑑定医から移行)
- 医学博士号取得
- 関西医科大学 精神神経科講師
- HZI Research Center (Prof.T.M.Itil, New York, USA) 留学
- スイス・チューリッヒ大学神経科 (Prof.D.Lehmann) 留学
- 関西医科大学 精神神経科教授
- 学校法人関西医科大学理事

認知症と味覚の関係について

介護のお仕事に役立つ

内容が中心の講演です

味に対して通常のように感じられなくなる味覚障害、亜鉛が不足するとこの障害が起こります。亜鉛が足りていても認知症になると脳の中の多くの神経が失われることがわかっており、脳の味覚を感じる味覚野とよばれる部分も影響を受けるといわれています。

味覚障害を起こすと、何を食べても美味しく感じられず、食欲は低下してしまいます。食事介助をしていても、「口に入れようとすると拒否する」「口に入れても吐き出す」ということがあります。認知症の人の食欲低下は、介護する上でも大きな問題になります。今回の講座では、認知症と味覚の関係について講義していただきます。



日時 2017.12.8 (金) 18:15~

介護老人保健施設 **オアシス** /2Fデイルーム

〒547-0031 大阪市平野区平野南1-7-7



介護事業者様

オアシス特別講座のご案内
『認知症と味覚』開催のご案内

この度、関西医科大学 精神神経科学教室 木下利彦 教授の特別講座を下記の通り開催させていただきます。
ぜひ皆様方にご来場賜りたく、ご案内申し上げます。

認知症と味覚

特別講座	関西医科大学 精神神経科学教室 木下利彦 教授
日時	2017.12.8(金) 18:15~
場所	介護老人保健施設 オアシス /2Fダイルーム 〒547-0031 大阪市平野区平野南1丁目7-7
貴事業所名	
参加代表者名	
参加人数	
電話番号	

開催準備の都合上、**12月1日(金)**までに**Fax**にてお申込みください。

※ご来場の際、駐車場がございません。
周辺のコインパーキングをご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

医療法人 隆星会 [教育委員会 豊永] 行

Fax:06-6790-1768